

第7次平取町総合計画 簡易版

令和8（2026）年度～令和17（2035）年度



一人ひとりが根に水をやり、みんなで平取町の未来を育てていく姿

これからの10年間、平取町をどんな町にしていくのか。

「第7次平取町総合計画」は、平取町の未来に向けた大切な道しるべです。

簡易版では、計画のポイントを、だれにでもわかりやすくまとめました。

自然、文化、産業、人のつながり。平取町の強みを活かしながら、安心して暮らし続けられる未来を、みんなで育てていきます。

「総合計画」は平取町の未来を考える、大切な計画です

第7次平取町総合計画は、これからの平取町がどのようなまちを目指し、どのような取組を進めていくのかをまとめた、町の最上位計画です。

人口減少や少子高齢化が進む中でも、平取町らしさを大切にしながら、安心して暮らし続けられるまちをつくるために策定しました。

この計画では、町民・議会・行政が目指す方向を共有し、分野ごとの施策を総合的・計画的に進めていきます。

期間は、令和8（2026）年度から令和17（2035）年度までの10年間で、基本計画の前半5年間（令和8（2026）年度～令和12（2030）年度）を前期計画、後半5年間（令和13（2031）年度～令和17（2035）年度）を後期計画とします。

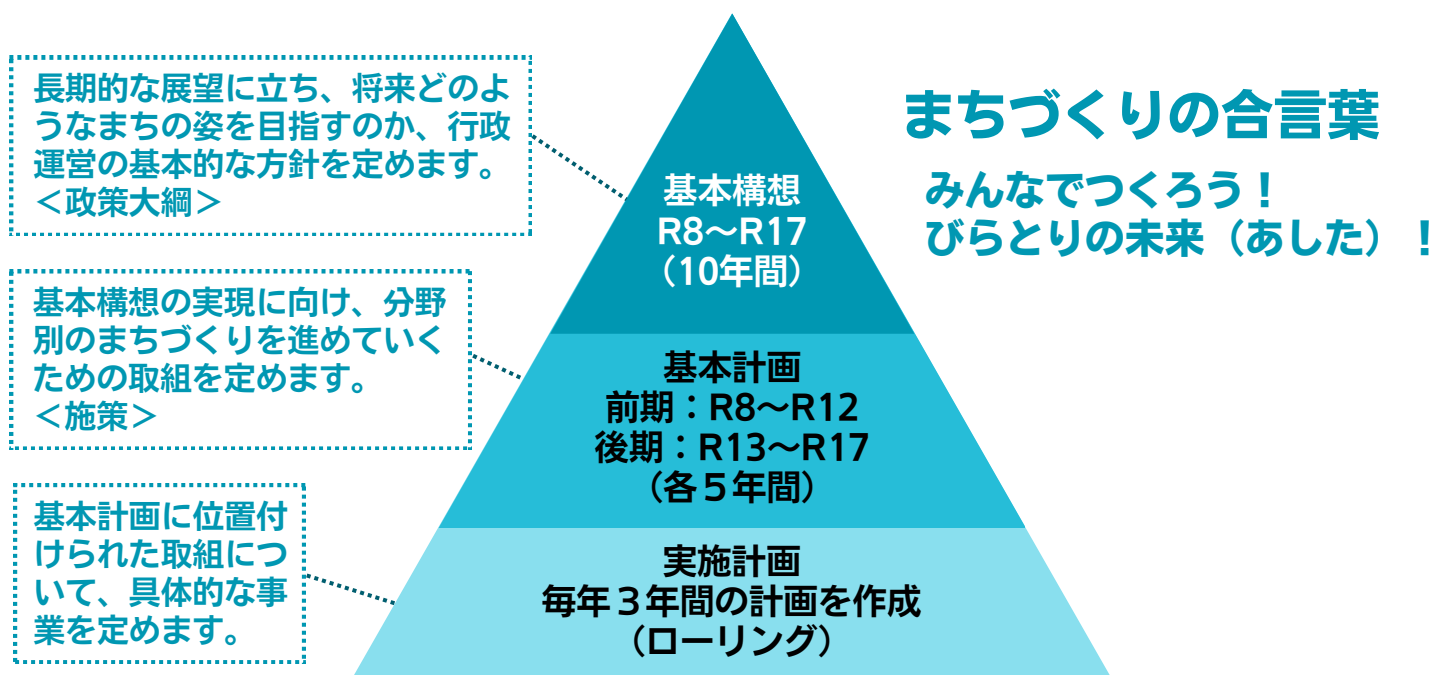
R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)
基本計画 10年間									
前期計画 5年間					後期計画 5年間				

● 計画の見直し

社会情勢の変化が激しい昨今の状況を踏まえれば、本計画が時代に適合しなくなる事態も想定され、新たな課題へも対応しなければならない可能性もあります。

町民の意思や要望及び議会での協議の結果、町政運営の方針転換、国・道の動向など、計画の変更や修正が必要と判断した場合は、計画の見直しを実施いたします。

計画体系概念図



平取町の今と、これからの課題

これからの平取町に必要なこと

平取町では、人口減少や少子高齢化が進む中で、地域の担い手不足や、医療・福祉・交通・子育て・住まいなど、暮らしを支える仕組みの維持がますます大切になっています。

また、脱炭素社会への対応やデジタル化の進展など、時代の変化に合わせた新しい取組も必要になっています。

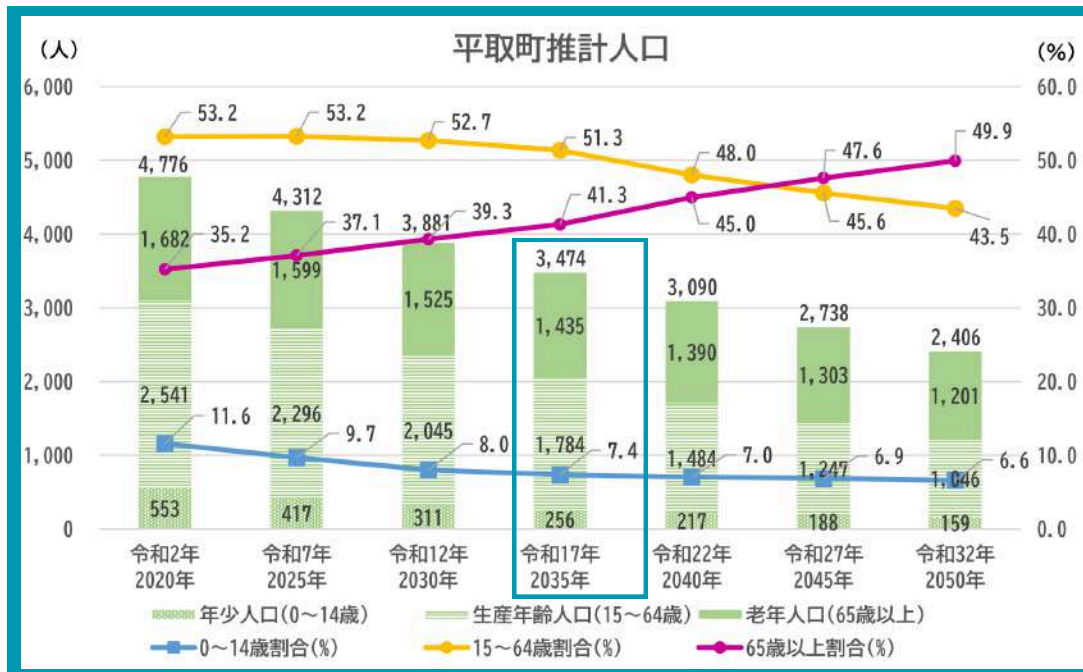
その一方で、平取町には、豊かな自然、アイヌ文化をはじめとした歴史と文化、農業や林業、びらとりトマトやびらとり和牛などの地域資源、人と人とのつながりといった、大きな強みがあります。

この計画は、そうした平取町らしさを活かしながら、これからも安心して暮らし続けられる町をつくるための計画です。

人口が減る時代でも、暮らしやすい町へ

人口減少は、すぐに止められるものではありません。

だからこそ、人数だけではなく、「この町で安心して暮らせるか」「住み続けたいと思えるか」が大切です。



目標人口
令和17(2035)年
3,540人
(推計値3,474人)

令和17年度の目標人口を3,540人と決めました。

推計値(3,474人)に留まることなく、一人ひとりが暮らし続けられる環境を整え、人口減少のスピードを緩めます。

数字の向こう側にある、町民一人ひとりの豊かな暮らし。それがこの計画の本当のゴールです。

(※令和2年の総人口は国勢調査より作成、令和7年以降は社人研推計値より作成。)

平取町が抱える主な課題

- 【交通・移動等】通勤・通学・通院・買い物を支える交通の確保
- 【医療・福祉】医療・福祉体制の維持と充実
- 【教育・子育て】高校の存続や教育環境の整備、子育てしやすい環境づくり
- 【雇用・産業振興】雇用の場の確保と産業の担い手不足への対応
- 【人口減少・地域コミュニティ】地域の担い手の不足、地域活動の参加者減少
- 【移住・定住・住宅】住宅不足や施設の老朽化への対応
- 【観光・文化】地域資源の活用と情報発信の強化

子どもから大人まで、たくさんの声をもとにまとめました

この計画は、行政だけでつくったものではありません。

町民アンケート、地域住民へのヒアリング、町長と地域との懇談会、高校生座談会、若者・若手職員ワークショップ、パブリックコメントなど、さまざまな方法で意見を聞きながら策定しました。

パブリックコメントでは、延べ14名の町民から31件の意見が寄せられました。

子どもから高齢者まで幅広い世代の声を受け止め、これからのまちづくりの方向性に反映しています。

アンケートなどで特に重視されたこと

地区別・年齢別の結果を見ると、「保健・医療・福祉が充実し安心して暮らせるまち」が多くの層で上位となりました。

また、地場産物を生かした加工製造業などが盛んなまち、農林業などの主要産業が盛んなまちも高く求められています。

● 年齢別

項目名（考えに近いものを3つまで選択）	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
①保健・医療・福祉が充実し安心して暮らせるまち	3位	1位	1位	1位	1位	1位
②事故や犯罪、災害、公害のない安全なまち	5位	5位	5位	6位	3位	4位
③地場産物を生かした加工製造業などが盛んなまち	1位	2位	2位	3位	5位	2位
④生活環境が整備され、景観の美しいまち	7位	6位	7位	8位	2位	3位
⑤農林業などの主要産業が盛んなまち	2位	3位	3位	2位	4位	5位
⑥歴史やアイヌ文化などを守り創造性豊かな教育文化のまち	8位	8位	9位	5位	7位	7位
⑦自然や歴史などを生かした観光のまち	9位	9位	8位	9位	8位	8位
⑧スポーツ・文化・地域活動が盛んなまち	6位	7位	6位	4位	9位	9位
⑨魅力ある商業活動が盛んなまち	4位	4位	4位	7位	6位	6位
⑩その他	10位	10位	10位	10位	10位	10位



保健・医療・福祉が充実し安心して暮らせるまち



農林業などの主要産業が盛んなまち



地場産物を生かした加工製造業などが盛んなまち

平取町の未来をつくる8つの柱

将来像の実現に向けて、平取町では、次の8つの基本目標に沿ってまちづくりを進めます。どれも、私たちの暮らしにつながる大切な柱です。

1 豊かな心を育むまちづくり

学校教育、社会教育、アイヌ文化、歴史・文化財を大切にし、学びと誇りを育みます。

平取高校の教育環境支援や寮整備、ふるさと教育の充実などにも取り組みます。



2 健康で楽しく暮らせるまちづくり

健康づくり、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉、地域共生を進め、誰もが安心して暮らせる地域を目指します。近隣医療機関との連携や介護予防、生活支援の充実に取り組みます。



3 安心して子育てができるまちづくり

妊娠・出産から子育てまで切れ目なく支え、地域全体で子育てを応援します。保育、放課後児童、相談支援、療育体制の充実などを進めます。



4 活力を生むまちづくり

農業・林業・商工業・雇用を支え、地域経済の活性化を目指します。担い手確保、スマート農業、起業支援、企業誘致などに取り組みます。



5 地域資源を活かしたまちづくり

自然、食、アイヌ文化などの地域資源を活かし、観光の魅力を高めます。観光基盤の整備、体験型観光、SNS等による情報発信の強化を進めます。



6 環境に優しいまちづくり

脱炭素、循環型社会、自然環境、景観などを大切にし、環境と共生するまちを目指します。

未来の世代につながる持続可能な地域づくりを進めます。



7 快適に暮らせるまちづくり

防犯、防災、消防、道路、交通、水道、住環境、土地利用など、暮らしの基盤を整えます。安全・安心で、便利に暮らせる環境づくりを進めます。



8 みんなで歩む協働のまちづくり

住民協働、コミュニティ、人権尊重、広報広聴、行財政運営、行政サービス・DXを進めます。

町民と行政が力を合わせ、よりよいまちをつくりま



平取町公式キャラクター
ビラッキー

とくに注目したい主な取組

これからの10年で、特に力を入れる主な取組

8つの基本目標のもと、平取町では、暮らし・学び・産業・地域の魅力づくりを進めていきます。簡易版では、その中でも町民にとって特にイメージしやすい取組を紹介します。

☆ 高校の魅力化：全国から選ばれる「平取高校」へ

これまでの「町内の生徒への支援」に加え、「地域みらい留学」の取組によって、都会では体験できない平取ならではの学びを武器に、全国の志高い中学生に選ばれる学校を目指します。

また、町外からの生徒を受け入れるために、「共生型高校生寮」を整備し、地域住民との交流も生まれる「開かれた寮」を目指します。

☆ 子育て支援：こども家庭センターが寄り添います

これまでの「経済的支援（手当など）」に加え、令和8年度からは「一人ひとりに寄り添う相談体制」を充実します。「こども家庭センター」の設置により、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない相談支援を行います。

☆ 観光の転換：地域資源を「稼ぐ力」に変える

平取町では、豊かな自然やアイヌ文化、特産品などの地域資源を活かし、特色ある「滞在・着地型観光」コンテンツの構築を進めます。

総合的な観光案内の窓口・拠点の整備に取り組み、来訪者が安心して平取町の魅力を体感できる環境づくりを目指します。

SNSなどの各種媒体や公式キャラクターを活用し、海外からの旅行者も含めた積極的なプロモーションを展開します。

総合計画は、策定して終わりではなく、実行し、見直しを重ねながら育てていく計画です。

計画本文、簡易版、概要版、小中学生向けの子ども版は、町ホームページからご覧いただけます（※裏表紙にQRコードを掲載しています）。

平取の未来は、みんなで作っていきます

この計画は、みんなが進める計画です

平取町の未来は、行政だけでつくるものではなく、町民、地域、事業者、団体、議会、行政が、それぞれの立場で力を合わせながら育てていくものです。

この簡易版でわかること

- 平取町がこれからの10年でめざす将来像
- 子育て、健康、仕事、交通、防災など、暮らしにつながる8つの柱
- 平取町らしさを活かしながら、みんなで作って未来をつくっていく考え方

これからの平取町へ

子どもたちが希望を持てる町に。若い世代が住みたい、戻ってきたいと思える町に。高齢になっても安心して暮らせる町に。

平取町は、これからもみんなで作って未来をつくっていきます。

第7次
平取町総合計画
令和8(2026)年度 ▶ 令和17(2035)年度
Biratori Town Master Plan

みんなで作ろう！
びらとりの未来（あした）！



北海道平取町
令和8年3月

写真：幌尻(ポロシリ)岳

計画本編はこちら

平取町公式ホームページ



防災情報・イベント案内等
もっと身近にもっと便利に

平取町公式LINE



問い合わせ先：平取町まちづくり課地域戦略係 TEL 01457-2-2222

2026年4月20日発売!

すず らん
びらとり 涼燾
純米酒

平取町産酒造好適米「吟風」を100%使用した、
優しい香りとはほどよい旨味が広がるスッキリとした口当たりの純米酒。
是非、お好みの飲み方でお楽しみください。

びらとり純米酒 涼燾

原材料名 米、米こうじ

原料米 平取町産酒造好適米「吟風」100%

アルコール分 15%

1.8L

3,620円

720ml

1,800円

300ml

880円

(全て税込み価格)

製造者：田中酒造株式会社



平取町内の下記取扱店へお申し込みください。

※一部取り扱いしていない店舗もございますので、ご了承ください。

“純米酒 涼燾” 取扱店

フーズショップたき	01457-2-2845	平取町字荷葉87-21	細川商店	01457-5-5013	平取町貫気別228-3
エフェルマートごうや	01457-2-3931	平取町本町50-1	びらとり温泉ゆから	01457-2-3280	平取町二風谷92-6
松崎商店	01457-2-2601	平取町二風谷 54-5	JA びらとり A コープ	01457-2-2214	平取町本町 40-1

お問い合わせ先：平取町役場 観光商工課観光係 (TEL：01457-3-7703)

◎飲酒は20歳になってから。◎飲酒運転は法律で禁止されています。◎妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。◎お酒は楽しく適量を。

「がんは早く見つけて治す時代」 ～いつもの健診、いつもの時期に～

～特定健診、後期高齢者健診、 一般健診、各種がん検診のお知らせ～

健診の申込みは健診日間近まで受け付けてます！！

【日程・場所】

日 時	会 場	受付時間
6月9日（火）	ふれあいセンターびらとり	6:00～10:00
6月10日（水）	振内町民センター	6:00～10:00

【各種健診の情報】

	項目	対象者	自己負担金
チ ェ ッ ク の 健 康	特定健診	平取町国民健康保険 加入者(40～74歳)	1,000円
		その他社会保険の被扶養者	各保険者 要確認
	後期高齢者健診	後期高齢者医療保険 加入者(75歳～)	無 料
	一般健診	18歳以上の平取町民 生活保護受給者 等	1,000円
が ん 検 診	肺がん検診 (結核検診)	18歳以上の平取町民	無 料
	胃がん検診	40歳以上の平取町民 ※70歳以上は半額	2,000円
	大腸がん検診		600円
	前立腺がん検診	50歳以上の平取町民男性 ※70歳以上は半額	1,000円
そ の 他 検 査	肝炎ウイルス検診	30歳以上で過去未受診者	1,000円
	エキノコックス検査	20歳以上で過去5年間に受診していない平取町民	無 料
	ピロリ菌検査	20歳以上で過去ピロリ菌検査未受診者	2,860円

※ 生活保護受給者は無料（ピロリ菌検査を除く）。

※ “健診自動申込み制度” に登録されている方は申込み不要です。追加・変更等があればご連絡下さい。

※ 社会保険の被扶養者の方で特定健診受診希望の方は加入保険者発行の「特定健診受診券」が必要です。

【申込・問合せ】 ふれあいセンターびらとり

保健福祉課 保健推進係 ☎(01457)4-6112

こころの健康相談のご案内

こころの専門家である精神科領域専門のスタッフをお招きし、こころの健康相談会を実施します。ご本人はもちろん、ご家族や周りの方からの相談でも構いません。役場の職員が相談の場に同席することやご相談いただいた内容が漏洩することはありません。安心してお申込下さい。

<例えばこんなことはありませんか？>

周囲の人となんとなくうまく付き合えない

家族の対応で困っている

最近眠れない…食欲がない…

受診したほうがいいのか。でも、受診前に相談してみたい。

子どもとの関りに悩んでいる…



など

【開催日】

5月25日（水） 16:00～19:00

※完全予約制

【実施場所】

ふれあいセンターびらとり 小会議室



※有意義な相談となるよう、お申し込み時には、相談したいことや今の生活のことなど、あらかじめ保健師が確認させていただきますのでご了承ください。どうしても話をしたくない場合には、その旨、お電話でお伝えください。

【問合せ・申込先】

ふれあいセンターびらとり 保健福祉課 保健推進係 TEL4-6112

◎保健師による相談は平日 8:30～17:15 いつでも受け付けています

その他相談窓口

◎#いのち SOS（NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク）

☎0120-061-338 毎日 24 時間

◎SNS 相談窓口

NPO 法人 自殺対策支援センターライフリンク

LINE「生きづらびっと」 ID 検索@yorisoi-chat



脳検診のご案内

令和8年度も『脳検診』を実施します。頭部MRI・MRA撮影によって、生活習慣病に係る脳血管の変化や病気の早期発見、予防について専門医が診断します。どうぞ、ご自身の健康管理にお役立てください!!

【日 時】 5月25日（月） 8：30～10：45／13：00～16：00

26日（火） 8：30～10：45／13：00～16：00

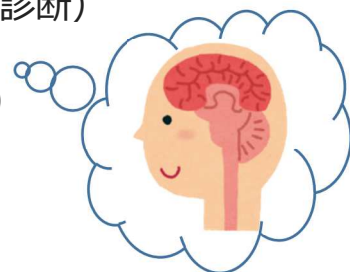
27日（水） 8：30～10：00

※各日程、時間を区切って受付

【場 所】 ふれあいセンターびらとり 多目的集会室（バス停側）

【内 容】 検診バス内での頭部MRI（脳の断面画像診断）

及びMRA検査（脳血管の立体画像診断）



【料 金】 5,000円

【対 象 者】 昨年度、脳検診未受診で、検診日において満40歳～74歳の平取町民

【定 員】 85名（要事前予約）

【受付期間】 4月15日（水）8：00～受付開始

※定員になり次第締め切り

※4月16日以降は月～金曜日 8：30～17：15が受付時間となります

【実施機関】 北海道脳神経疾患研究所（運営母体：中村記念病院）

申込・問合せ先 保健福祉課保健推進係 電話4-6112



不妊治療費助成事業 不妊治療交通費助成事業 のお知らせ

平取町では不妊治療に要する経済的負担を軽減するため、費用の一部助成を行っています。
不妊治療費及び不妊治療交通費の助成を希望される方は、申請方法等の説明がありますので、下記問合せ先までご連絡ください。

1. 助成の対象者

- ①婚姻をしていること。（事実婚関係にある者も含む。）
- ②夫婦ともに平取町に住所を有すること。併せて、助成申請日の1年以上前から夫婦両方、もしくは一方が引き続き平取町に在住していること。
（※転入の場合、転入日より1年後からの治療が助成の対象となります）
- ③医療保険法各法に規定する被保険者または、組合員もしくは被扶養者であること。
- ④夫婦ともに町税等を滞納していないこと。
- ⑤助成申請前に保健師との事前面談が終了していること。

2. 助成の対象及び内容

事業区分	助成の対象	助成の内容
不妊治療費 助成事業	一般不妊治療（不妊検査も含む）	1組の夫婦に対し、生涯にわたり5万円まで
	特定不妊治療（体外受精・顕微鏡受精）	1組の夫婦に対し、1回5万円・通算50万円まで
	先進不妊治療（治療に関する情報は、厚生労働省HPにてご確認ください）	1子あたり6回、1回5万円・通算30万円まで
不妊治療交通費助成事業	一般又は特定及び先進不妊治療を受ける際、自宅から医療機関までの距離に応じた交通費	1回の治療に対し5回まで 距離区分により基準額があります。 <例>本町（自宅）～苫小牧（医療機関）の場合、2,200円/回の助成

3. 申請の方法

申請に必要な書類等の説明があるため、事前に保健師と面談を行います。下記の問合せ先までご連絡ください。

- ・治療が終了後30日以内の申請が必要です。
- ・**年度内での申請をお願いします。**
- ・令和8年度内に1度でも治療（検査）を受け、申請を希望される場合は、令和9年3月中旬までに面談・申請にいらしてください。



【問合せ先】

ふれあいセンターびらとり 保健福祉課保健推進係
☎ 01457-4-6112



高齢者肺炎球菌予防接種に使用するワクチンの種類及び自己負担額が変わります！

国の方針により、令和8年4月以降、高齢者肺炎球菌予防接種に使用するワクチンの種類が以下の通り変わります。

変更点について



使用するワクチンが「23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン (PPSV23)」から「**沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン (PCV20)**」へ変更になります。使用するワクチンの単価が上がるため、自己負担額が増額となります。

	変更前 (令和8年3月末まで)		→	変更後 (令和8年4月以降)	
	定期接種	任意接種		定期接種	任意接種
使用するワクチン	23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン (PPSV)			沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン (PCV)	
免疫持続性	効果の持続年数が数年と短い			長期的な免疫持続が期待できる	
自己負担額	2,000円	3,300円		4,000円	6,600円

定期接種クーポン券について

定期接種対象の方には65歳の誕生日の前月に緑色のクーポン券を送付いたします。接種券を紛失した場合は再交付することができますので、保健推進係（☎01457-4-6112）までご連絡ください。

任意接種の助成について

66歳以上の方で、これまでに「**23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン (PPSV)**」を接種されたことがない方が対象です。クーポン券の発行については裏面「任意接種をご希望される方へ」をご覧ください。

裏面もご覧ください。

高齢者予防接種一覧表

ワクチンの種類	自己負担額		対象者		回数	
	定期接種※1	任意接種	定期接種	任意接種		
高齢者肺炎球菌「PCV20」	2,000円	3,300円	①満65歳の方 ②満60～64歳の慢性高度心・腎・呼吸機能不全の方等	満66歳以上の方	1回 ※3	
带状疱疹	带状疱疹ワクチン(不活化ワクチン)「シングリックス」	2回で13,200円	2回で22,000円	①年度内に65.70.75.80.85.90.95歳及び100歳に達する方 ②満60～64歳で対象となる方	満50歳以上の方で定期接種対象外の方	2回 ※3
	水痘ワクチン(生ワクチン)「ピケン」	3,000円	5,000円	※2		1回 ※3
インフルエンザ	※秋冬のみ接種可					
コロナウイルス	詳細は10月頃まちだより及びHP等でお知らせいたします。					

※1 定期接種の対象の方で生活保護を受給している方の自己負担はありません。ただし、任意接種の場合は自己負担額がかかります。

※2 ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方。

※3 高齢者肺炎球菌、带状疱疹予防接種の助成は生涯に一度限りです。これまでに接種したことのある方は助成の対象になりません。

任意接種をご希望される方へ

任意接種の対象の方で接種をご希望される方はクーポン券の発行が必要です。お手数ですが、保健福祉課保健推進係(☎4-6112)までご連絡ください。

実施医療機関 ※要予約

① 平取町国民健康保険病院 (TEL 2-2201)

② 平取町振内国民健康保険診療所 (TEL 3-3004)

※接種を希望される方は予約が必要です。クーポン券をお持ちの方は、直接医療機関にご連絡ください。

町外医療機関で接種する場合について

定期接種の対象の方で町外医療機関に入院中、町外施設に入所中、その他医師が認めた理由により町内での医療機関で接種ができない方は、個別に連絡調整の必要があります。必ず接種前にご連絡下さい。任意接種につきましては、町外医療機関で接種した場合、助成の対象にはなりません。

【お問い合わせ】 平取町役場 保健福祉課 保健推進係 ☎01457-4-6112



5月の診療日程につきましては、裏面の【**外来診療カレンダー**】をご確認ください。

専門外来の紹介～循環器内科～札幌心臓血管クリニックからの派遣医師

担当医：小林 健 先生
(札幌心臓血管クリニック 循環器内科 副主任部長)

専 門：循環器内科
診療日：毎週水曜日（**予約不要**）
診療時間：9：30～11：30
(受付時間8：15～11：15)



ひとつこと：患者の皆様が安心して医療を受けていただけるよう一人ひとりに寄りそった診療を心がけています。どうぞよろしくお願いいたします。

少しでも異常を感じたら**身体からのサイン**ですので迷わずに受診してください。
症状：息切れ・不整脈・胸痛・胸部圧迫感・動悸・めまい・足や顔のむくみなど

① こいのぼりの掲揚について

町民の皆様にご寄贈いただいた『こいのぼり』を、以下の日時から病院敷地内で掲揚予定ですので、お楽しみください。

掲揚日：5月1日(金)10時より



② 地域連携係からのお知らせです

地域連携係は、患者さまを中心に、病院、介護施設等との連携を大切にし、患者様の皆様と医療と介護を結ぶ『かけはし』として業務を行っています。訪問診療や各種ご相談を希望の方は、まずは電話等にて相談ください。

地域連携担当：大沢・富安



平取町国民健康保険病院
01457-2-2201

病院の理念
町民の医療の確保につとめます
地域の皆様の健康増進を図ります
福祉の向上に貢献します

令和8年5月 平取町国民健康保険病院 外来診療カレンダー

	月	火	水	木	金
	4/27	4/28	4/29	4/30	1
午前	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 皮膚科：加瀬 (10時から)	昭和の日 休診	内科：村上 外科：谷	内科：平岡 外科：谷
午後	内科：平岡 外科：村上	内科：村上 外科：谷 皮膚科：加瀬 (15時まで)		内科：平岡 外科：休診	内科：村上 外科：休診 もの忘れ：出張医 (予約制 14時00分)
	4	5	6	7	8
午前	みどりの日 休診	こどもの日 休診	振替休日 休診	内科：村上 外科：谷	内科：平岡 外科：谷
午後				内科：平岡 外科：休診	内科：谷 外科：出張医
	11	12	13	14	15
午前	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 皮膚科：加瀬 (10時から)	内科：平岡 外科：休診 循環器：小林 (9時30分～)	内科：村上 外科：谷	内科：平岡 外科：谷
午後	内科：平岡 外科：村上	内科：村上 外科：谷 皮膚科：加瀬 (15時まで)	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 小児科：菅原 (13時30分～)	内科：村上 外科：出張医
	18	19	20	21	22
午前	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 整形：井上 (予約制 9時00分)	内科：平岡 外科：休診 循環器：小林 (9時30分～)	内科：村上 外科：谷	内科：平岡 外科：谷
午後	内科：平岡 外科：村上	内科：村上 外科：谷	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 眼科：宮部 (予約制 13時30分)	内科：谷 外科：出張医
	25	26	27	28	29
午前	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 皮膚科：加瀬 (10時から)	内科：平岡 外科：休診 循環器：小林 (9時30分～)	内科：村上 外科：谷	内科：平岡 外科：谷
午後	内科：平岡 外科：村上	内科：村上 外科：谷 皮膚科：加瀬 (15時まで)	内科：谷 外科：村上	内科：平岡 外科：休診 小児科：菅原 (13時30分～)	内科：村上 外科：出張医

※都合により担当医が変更になる場合があります。

※整形外科、眼科、もの忘れ外来は、事前に予約が必要となります。

※外来受付時間 午前8時15分～11時15分まで 午後0時30分～3時45分まで

平取町国民健康保険病院 01457-2-2201

発行：令和8年(2026年)4月24日 111号

社協 びらとり 報 広

発行・編集

平取町社会福祉協議会 〒055-0107 平取町本町88番地1 TEL:4-2267 FAX:3-7212

平取社協HP <https://www.protech-web.co.jp/homepage/birashakyo/index.html>

メールアドレス birashakyo@gaea.ocn.ne.jp

令和7年度 第2回介護支援ボランティア 意見交換会を開催しました(3/27)

平取町では介護支援ボランティアを養成し、福祉施設や地域交流サロン等の運営支援を行っています。年に2回程度、支援にあたるボランティアさんが集い、意見交換会を実施しています。

この度は「ボランティア活動の思い」をテーマに、今年一年どんな活動をしたか・・・、活動中の出来事や「自分にとってのボランティア活動とは・・・」の問いに、日頃の思いを参加者で共有しました。各テーブルから「自分の健康のために頑張っている」、「感謝の気持ちやお礼の言葉が次に繋がっていく」、「無理せず、焦らず、頑張る」など沢山の「思い」が聞かれました。



※「社協びらとり」は、赤い羽根共同募金配分金の助成を受けて発行しています。



平取町社会福祉協議会第5回理事会・第4回評議員会の開催

令和8年度の事業計画（案）、資金収支予算（案）について第5回理事会（3月17日開催）において協議をし、第4回評議員会（3月27日開催）において承認されました。

令和8年度事業計画【テーマ】「ともに生きる豊かな地域社会を目指して」

地域福祉活動

- ① たすけあいネットワーク事業
- ② 高齢者福祉推進事業

※平取町老人
クラブ活動支援



全町老人スポーツ
大会の支援

- ※平取町高齢者事業団活動支援
- ③ 心身障がい者福祉推進事業
※平取町身障協会活動支援
- ④ 成年後見人制度事業
- ⑤ 社会福祉バス運行事業
※びらとり温泉の送迎
- ⑥ サロンバス運行事業
※町内地域交流サロンの送迎
- ⑦ 生活支援体制整備事業
※生活支援コーディネーターを
配置し、支え合いの地域づく
りを行う
- ⑧ ひとり暮らし高齢者見守り事業
※75歳以上の単身世帯の方
にスマートスピーカーを活用
した見守りを行う
- ⑨ (新) 高齢者元氣アップ
ポイント事業
※指定された運動教室に通う方
にポイント付与し商品券と交
換します。

在宅福祉サービス事業

- ① 訪問介護事業
- ② 居宅介護支援事業
- ③ 配食サービス事業
- ④ 外出援助サービス事業

ボランティア活動事業

- ① ボランティアセンターの運営

※ボランティア連絡協議会の運営
※平取養護学校送迎バス介護員
運営支援

生活福祉援助事業

- ② ボランティア団体育成事業
- ③ 介護支援ボランティア事業
- ① 生活福祉資金貸付事業
- ② 愛情銀行貸付事業
- ③ 赤い羽根共同募金活動
- ④ 日本赤十字社運営事業
- ⑤ 献血推進事業

社協基盤整備の確立

- ① 組織の運営
※理事会、評議員会、監査の定期
開催
- ② 役員、職員の研修会参加と活動
強化
- ③ 社協一般会員及び賛助会員の
加入促進
- ④ 広報啓発活動
※「社協だより」の発行

令和8年度平取町社会福祉協議会資金収支予算

【収入の部】

(単位：円)

【支出の部】

(単位：円)

	本年度予算
会費収入	1,458,000
寄付金収入	1,310,000
経常経費補助金収入	26,095,000
受託金収入	29,040,000
貸付事業収入	100,000
共同募金配分金収入	666,000
介護保険事業収入	25,192,000
障害福祉サービス事業	97,000
受取利息配当金収入	7,000
その他の収入	270,000
その他の活動収入	1,549,000
前期末支払資金残高	2,250,000
合計	88,034,000

	本年度予算
人件費支出	64,958,000
事務費支出	10,215,000
事業費支出	4,024,000
貸付事業等支出	100,000
共同募金配分金支出	666,000
助成金支出	1,670,000
負担金支出	239,000
施設設備等支出	0
予備費	250,000
その他の活動費	3,662,000
当期末支払資金残高	2,250,000
合計	88,034,000

◎ 身体障害者福祉協会交流会・・・

2月26日(木)、平取町中央公民館において身体障害者福祉協会交流会が開催されました。この交流会は会員相互の交流と連携を図ることを目的に実施されており、20名の会員が集いました。カーリンコンやレクレーション、カラオケを楽しんだ後、懇親会も開かれ会員同士の交流の時間となりました。



2つのレクレーションが行われ「物渡しゲーム」、「玉すくいゲーム」が行われました。初めてのゲームでも皆さん白熱し、にぎやかに進みました。



今年も(有)宇南山商事様から参加者の皆様に胡蝶蘭など鉢物のご提供がありました。会員一同よりお礼申し上げます。

◎ 家族介護研修会・・・

3月7日(土)、ふれあいセンターびらとりにおいて、「家族介護研修会」が開催され、介護に関心のある方や介護従事者、ボランティア実践者の23名が参加されました。

東苗穂病院(理学療法士) 亀迺井 佑太様(札幌市)を講師にお招きし、「在宅で気軽にできる三関節セルフケアについて」他を題材に、約2時間の講義が行われました。



研修会の後半は、在宅での入浴介護の実践が行われ、洗いや衛生管理手順の基本を学びました。

◎ ボランティアの集い・・・

3月16日(月)、平取町中央公民館において、「ボランティアの集い」が開催されました。

この度は平取町で大規模な自然災害が発生し、公民館が避難所となった場合を想定し、その運営に関わるノウハウや様々な課題が出題され、避難所運営の模擬体験が行われました。



北海道地域防災マスターの飛驒 剛様(札幌市)を講師にお招きしました。「避難所運営ゲームD○はぐ」では「課題カード」の解決に忙しく、参加者は頭を悩ませていました。



あなたの真心を大切にします



～ご寄付ありがとうございます～

(令和8年1月1日から3月31日まで受付分)

■一般寄付者

振内町 芳誠教室 芳誠会 様
代表 廣田 誠子 様
50,000円

振内町 菅原 靖男 様
15,239円

去場 平取ジャズ
フュージョンクラブ 様
15,489円

10,000円

荷菜 チーム原田 様
10,000円

■香典返し寄付者 (3万円)

振内町 蘆原 宏昭 様
岩知志 糸屋 翔太 様

■香典返し寄付者 (2万円)

紫雲古津 藤田 秀一 様
本町 増田 貴司 様

■香典返し寄付者 (1万円)

長知内 日川 弘二 様
荷菜 小野 寺静江 様
荷菜 楠 知樹 様
幌毛志丸 家義明 様
荷菜 小山 文子 様

■リングブル

本町 鈴木 ナツ枝 様
本町 森田 みえ子 様
貫気別 貫気別老人クラブ女性部 様
紫雲古津 沖田 厚子 様
振内町 後藤 みゆき 様
振内町 中山 京子 様
本町 榊 京子 様
本町 工藤 悦子 様
振内町 柳河 留蔵 様
二風谷 長野 新一 様

荷菜 荷菜老人クラブ女性部 様
荷菜 びらとりふれあい 様
子ども食堂 様
荷菜 三浦ファーム 様
岩知志 岩知志老人クラブ女性部 様
振内町 振内老人クラブ女性部 様
紫雲古津 紫雲古津老人クラブ女性部 様
本町 芦澤 二三夫 様

■タオル

荷菜 荷菜老人クラブ女性部 様
本町 森田 みえ子 様
岩知志 岩知志老人クラブ女性部 様
振内町 振内老人クラブ女性部 様
紫雲古津 紫雲古津老人クラブ女性部 様

■紙おむつ

岩知志 岩知志老人クラブ女性部 様

利用者の方々に寄り添えるよう頑張ります、よろしくお願ひ致します。



ホームヘルパー
たんば ゆい
丹羽 柚衣

利用者の皆さんとの、ふれあいを楽しみにしています。



ホームヘルパー
こぶち みか
小淵 美香

ホームヘルパー



募集 介護支援専門員

- ◇人数 1名
- ◇応募資格
 - ・介護支援専門員有資格者 普通自動車免許証を有する方 (AT限定可)
 - ・パソコンが扱える方 (文書作成、表計算程度)
- ◇勤務場所 平取町社会福祉協議会
- ◇勤務条件 1年更新の嘱託職員 (平日) 午前8時30分～午後5時15分 土日祝日は休み 社会保険加入
- ◇給与 平取町社会福祉協議会給与規定による
- ◇採用方法 第1次：書類審査 第2次：面接試験
- ◇応募方法 履歴書 (写真添付) 及び応募資格を証明する書類の写しを持参または郵送
- ◇応募期限 令和8年5月29日
- ◇申込み先及び問い合わせ先 〒055-0107 平取町本町88番地1 平取町社会福祉協議会 ☎4-2267